

児童生徒数

学部	小学部						中学部			高等部			計	
学年	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3		
クラス	5(内訪問2)						3			4			12	
在籍数	男	2	0	2	1	1	0	1	0	2	0	1	1	11
	女	0	1	2	1	1	1	1	2	0	5	1	0	15
	計	2	1	4	2	2	1	2	2	2	5	2	1	26

職員構成

校長	1	事務職員	2	
教頭	1	用務員	1	
事務長	1	介助員	3	
教諭	小	13	学校司書	1
	中	8	学校看護師	4
	高	9	学校医	2
養護教諭	1	薬剤師	1	

年間の主な取り組み(行事等)

1学期	親子ふれあいお楽しみ会 おんかつ鑑賞会 プール学習・水遊び 平和集会
2学期	学習発表会・運動会(隔年で交互に実施) 本の読み聞かせ会 キャリア月間(9月) 修学旅行(中学部 県外) 音楽鑑賞会
3学期	十三祝い、成人式と卒業を祝う会
その他	交流及び共同学習(屋部小学校中山分校、 辺土名高校、北山高校) 就業体験実習(生活介護支援事業所、就労 移行支援事業所等) 居住地校交流学习

教育相談のご案内

- 子どもの療育や教育で困っている
- 就学や就労のことで相談したい
- 支援してくれる人や場所がわからない 等、
特別な教育的ニーズのある子ども(肢体不自由、病
弱児童生徒等)の理解や支援方法でお悩みの保護者
や先生方、遠慮なくご連絡ください。必要によって
は専門機関とも連携して対応します。

●電話相談

時間/午後9:00~午後5:00

●来校相談

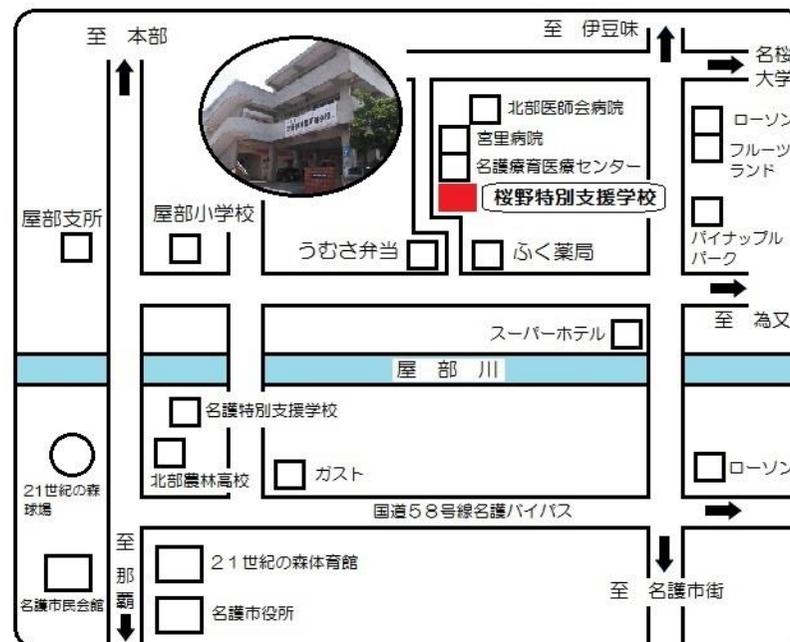
電話にて日程調整をお願いします。

●学校見学

電話にて予約をお願いします。

(学校見学、体験入学、授業参観等)

就学に関するご相談や学校見学は早めにお問
い合わせください。(本校コーディネーター)



令和6年度

学校案内



校木「サクラ」



校花「ペゴニア」

校訓「健康・思いやり・自律」

沖縄県立

さくらのとくべつしえんがっこう
桜野特別支援学校

〒905-0006

沖縄県名護市字茂佐 1787-1

電話 0980-52-3920

FAX 0980-54-1488

ホームページ <http://www.sakurano-sh.open.ed.jp/>

本校の沿革概要

- 昭和 57 年 5 月 県立名護養護学校の訪問学級として社会福祉法人五和会名護療育園（重症心身障害児施設）内で教育指導を開始
- 昭和 62 年 4 月 県立泡瀬養護学校名護分校開校式
- 平成 12 年 1 月 北部地区唯一の肢体不自由養護学校『県立桜野養護学校』として独立校となる。
- 平成 18 年 4 月 学校バスの配置、訪問学級の配置、医療的ケアに対する看護師の配置（1名）
- 平成 21 年 4 月 学校名称を変更し『県立桜野特別支援学校』となる。
- 平成 22 年 10 月 創立 10 周年記念式典を挙行
- 平成 28 年 4 月 病弱部門設置 肢体不自由児と病弱児対象
- 令和 2 年 2 月 創立 20 周年記念式典を挙行

本校の教育

（1）教育目標

児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階及び特性に応じた教育を実践し、児童生徒一人一人が可能な限り自立し社会参加する「生きる力」を育む。

（2）学校経営の重点目標

- ① 児童生徒の「生きる力」を育む教育の実践
- ② 特別支援教育の専門性及び教職員の資質の向上を図る研修の充実
- ③ 安心安全な学習環境整備の推進
- ④ カリキュラム・マネジメントの充実
- ⑤ 共生社会に向けた保護者及び関係機関とのさらなる連携の強化

学校の特徴

（1）教育課程

沖縄本島北部地区の肢体不自由児・病弱児を対象として、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を小学部から高等部まで一貫して取り組んでいます。また、児童生徒の障害の程度に合わせて、小中高の学習指導要領に準じた教育を行うⅠ課程、知的障害特別支援学校代替のⅡ課程、家庭へ訪問して授業を行う訪問教育があります。

（2）学校と医療との連携

児童生徒の健康の保持・増進を図るため、名護療育医療センターとの連携を密にし、児童生徒が快適で楽しい学校生活を送れるように、医教連絡会では行事などの日程調整をしたり、センターの理学療法士による専門的なアドバイスを受けたりして日々の教育実践に役立てています。

（3）医療的ケア

小学部2名、中学部3名、高等部1名 計6名

日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒が健康で安全に学校生活を送ることができるよう学校・保護者・主治医及び関係機関等の連携の下、4名の看護師を配置し医療的ケアを行っています。

（4）スクールバス

登校時運行経路 学校→第一中山→稲田小学校前→学校

下校時運行経路 学校→松田→学校

学校→辺土名バスターミナル→学校

（5）通学区域

国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町（本部町立水納中学校区域を除く）、名護市、宜野座村、金武町、恩納村（恩納町立安富祖、喜瀬武原及び恩納小学校区域に限る）

小学部の教育目標

- ① 丈夫で明るい子
- ② 感情表現が豊かな子
- ③ みんなとかわりがもてる子
- ④ 思いやりのある心豊かな子
- ⑤ 自ら学ぶ子

中学部の教育目標

- ① 健康で明るい生徒
- ② 意思表示ができる生徒
- ③ 集団活動に参加できる生徒
- ④ 自己理解を深め、相手の気持ちを考えることができる生徒
- ⑤ 学習意欲を持ち、自ら学ぼうとする生徒

高等部の教育目標

- ① 健康で生き生きとすごせる生徒
- ② 自分の意思を伝えることができる生徒
- ③ 積極的に社会参加ができる生徒
- ④ 他者を尊重することができる生徒
- ⑤ 学習意欲をもち、自己の向上に努める生徒

学校行事や授業の様子



校外学習（小学部）名桜ボウル



居住地校交流（小学部）



プール学習



校外学習（中学部・高等部）名護博物館



運動会



高等部マナー学習



県内宿泊学習（小学部）



県外修学旅行（高等部）